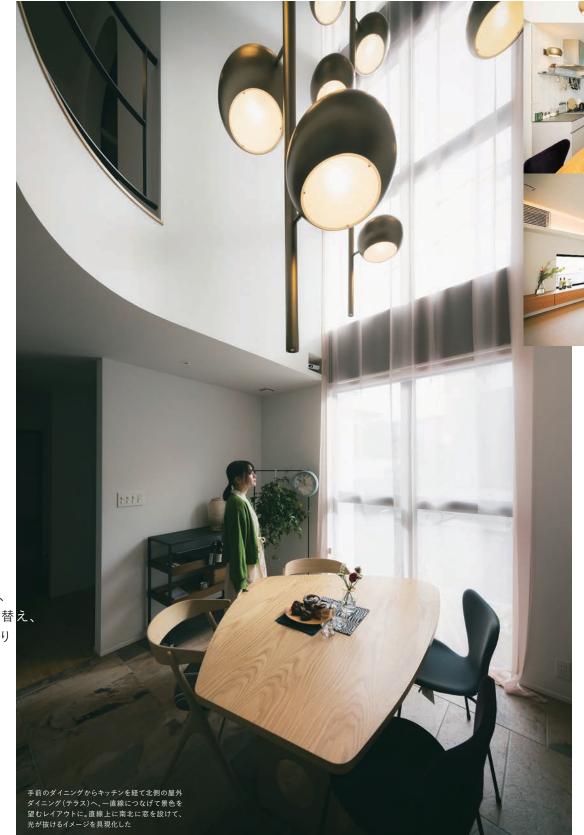




リゾートライクは高台の家中間、田む食卓。

玄関からDK、リビング、 小部屋へと視線を切り替え、 広がりをもたせた間取り

施主の理想とする住空間は、結婚 式で滞在した沖縄のリゾートホテ ル。光と風の抜け感、エキゾチック な素材づかいで南国を思わせる 家を計画した。食べることが好き な二人は、食事の空間を重視。ゲ ストを招いて食を楽しむイメージ で、キッチンの両サイドにメインダ イニングと屋外ダイニングをレイ アウト。高台の借景を望み、おお らかに、人が集う家となった。



(上)開放的なキッチン・ダイニングに対し、くつろぐ場所 であるリビングは開口を控えめにして程よいおこもり感 を演出。 (下)サイザル床の小上りが銭湯の休憩室の よう。奥にはお昼寝部屋を設け、一段上げることで特別 感のあるくつろぎ空間に



キッチンの背後に配置した3.5帖の書斎は奥様のワーク スペース。書棚やカウンターデスクも造作



白塗り壁に黒の縦長窓が際立つ外観。三角屋根の居住 空間と、平屋のビルトインガレージを組み合わせた動き のある佇まい

■家族3人構成 ■間取り/3LDK ■敷地面積/242.61㎡(73.38坪) ■延床面積/155.21㎡(46.95坪) ■工法/木造在来工法 ■工期/5ヶ月

profile



株式会社コラボハウス 一級建築士事務所 DESIGNER 河本眞里 Mari Kawamoto

松山市出身。兵庫県立大学環境人間学部居住 空間計画コース卒業。2012年コラボハウス愛媛 入社。子どもの頃からの夢であった設計士となり 10年、100邸を超える家づくりに携わってきた。 一級建築士、福祉住環境コーディネーター2級、 ファイナンシャルプランナー3級。

- 特技/ピアノ 好きな本/Casa BRUTUS
- 好きな音楽/Rock 休日の過ごし方/建築めぐり ■ 好きな建築/ジェフリー・パワのヘリタンス カンダラマ

my rule



リラクゼーション

温泉や、整体、アロマ…。心身の バランスを整える時間はなるべく 大切にしたいと考えている河本 さん。「自分の機嫌をしっかりとっ



手帳 il bisonteがいいそう

色は替えながら、カバーは同じも のを長く愛用している。「文字や 図面に起こすことは頭の中の整 理整頓にもなって。なんだかんだ



好きを吟味する時間

引越しをきっかけに、改めて自分 の好きなコトやモノはなんだろう と老える時間が増えたそう「木 当のお気に入りを迎えていく楽し さがたまりません」。



20畳のリビングで、リビング階段で、洗面所と脱衣所を別にして…。一般的に好まれるプランが、すべ ての家族に正解ではありません。なぜそれが欲しいのか、私はその理由や背景を掘り下げてお伺い し、本当に必要なものを見極めていけたらと考えています。コラボハウスが携わった家が一つひとつ 違うのは、そのご家族のカラーがあらわれているから。設計士として空間の見え方、おさまりを意識し たご提案も大切にしながら、ご家族にとっての我が家を一緒に見つけていきたいと思っています。

works



曲線と漆喰がやさしい箱の家



くじらが居る石壁の平家



株式会社 コラボハウス 一級建築士事務所

松山市東本1-6-10 2F ☎:089-947-1313

対応エリア: 東予 中予 南予 県外 対応業務: 住宅・店舗の設計・工事 及びメンテナンス、リフォーム工事 https://collabohouse.info

建設業許可番号/国土交通大臣許可(特-2)第27833号 一級建築士事務所登録/愛媛県知事登録 第3002号 宅地建物取引業許可/愛媛県知事(3)第5184号











ピアノの音色が響く伸びやかなフロア 目に、肌にふれるオーガニックな素材

「エアコンに過剰に頼らずとも心地よい暮らしがしたい」と考えた 施主は性能面を重視してプランを依頼した。しかし性能だけが優れて いても暮らしは楽しくならない。「家族が奏でるピアノの音色が家中 に響いたら素敵」「敷地は住宅街にあるけれど外から見られず、でも 自分たちは外の景色を眺めたい」など、気持ちよく暮らすための工夫 が取り入れられた。それによりスキップフロアが生まれたこともうれ しい。漆喰壁や杉材、チーク材などの自然素材をふんだんに使った内 装は、目にやさしく、肌に心地よい。一年中薄着で快適に過ごせる室 内空間となっている。



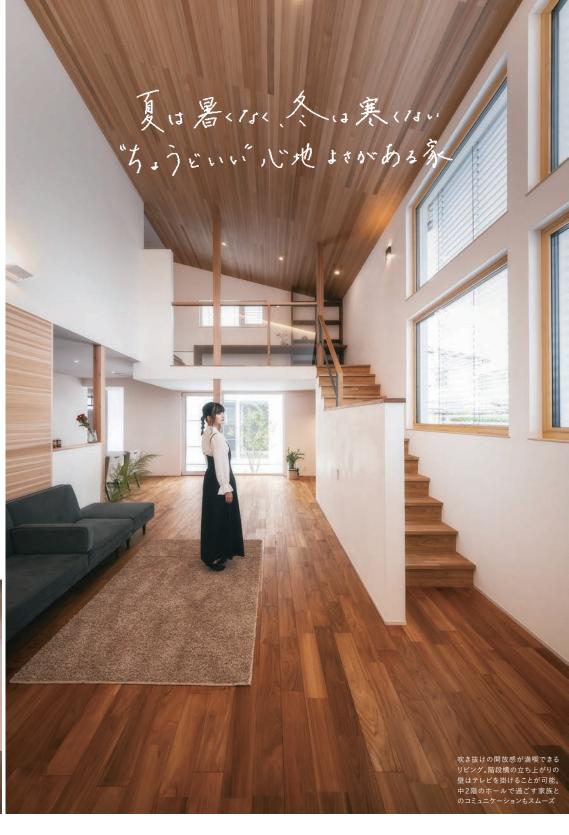


(上)近辺は住宅が密集し、交通量の多い 道路もある賑わいのエリア。プライバシー を守るために道路側の開口は最小限にし た、品のあるガレージハウス (左)センターコートの壁に大きめの開口 を集中させることで、各居室に光を十分に 取り込むことができる

(右)リビングの一角には天井 が段下がりとなったピアノコー ナー。座って演奏するため天井 高が抑えたことにより上部の階 段ホールをスキップフロアを創 出。十分な広さが取れ、カウン ターデスクや書棚を設けた (下)キッチンは全開放にせず、 -部を壁で隠した。家族のコ ミュニケーションを図りながら. リビング側からはキッチンの生 活感を程よく隠すように工夫







■家族2人構成 ■間取り/2LDK ■敷地面積/263.11㎡(79.59坪) ■延床面積/199.90㎡(60.46坪)…車庫含む ■工法/木造軸組工法 ■工期/7ヶ月

有限会社

松山市平井町甲3-1

asp@studiopure.jp

2:089-976-3600

profile



有限会社 ーキテクト工房Pure DESIGNER 髙岡文紀 Fuminori Takaoka

1961年内子町出身。2003年有限会社アーキテク ト工房Pure設立。14年、志を同じくする全国のビ ルダーとともに"住まうオーガニック"を提案する 「House de Organic」を設立。また住宅先進国 ドイツのパッシブハウス研究所の国内の正式な 窓口である一般社団法人パッシブハウス・ジャパ ン理事、四国地区エリアリーダーも務めている。

- 好きな音楽/吉田拓郎 趣味/キャンプ
- 特技/ギター演奏
- 休日の過ごし方/キャンプ 好きな国/ドイツ

my rule



休日は妻とともにキャンプへ 自然のなかで過ごす時間

中四国や九州のキャンプ場に行 き、近辺の市場で買った食材を 使い調理したり、本を読んだり。 心身をリフレッシュしている。



仕事とプライベートを兼ねて 定期的に出かける海外

住宅先進国であるドイツなど、海 外視察旅行を定期的に行ってい る。建物だけではなく、現地の暮ら しの文化にも刺激を受けている。

提案したいのは「住み継げる家」。季節に左右されず、邸内の環境がいつも心地よくあることは大前

提。それを満たした上で、自然素材を使ってカッコよくデザインされ、最小限のエネルギーで暮らせ

ること、使われている部材が手に入りやすくメンテナンスしやすいことが大切です。これらを満たし

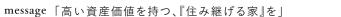
た家は、親から子へ、孫へと受け継がれ、長い寿命を持つこととなります。今、世界ではSDGsへの取

り組みが進んでいますが、「住み継げる家」はこの理念に通じるものと考えています。



自宅やライブバーで弾き語り 演目は大好きな吉田拓郎さん

若き日から吉田拓郎さんの大ファ ン。愛用のギターで弾き語りを楽 しみ、行きつけのライブバーでそ の腕前と歌声を披露することも。





works



パッシブハウス



通り土間のある家



インテリアコーディネート、商業建築 建設業許可番号/愛媛県知事許可(般-30)第15456号

対応エリア: 東予 中予 南予 県外

対応業務: 注文住宅、リフォーム、内装、

アーキテクト工房Pure









奥行き11mのLDKと トレンドのグレージュカラーによる ギャラリーのような空間

敷地は北面道路。しかも南北に細長い。玄関のある北側まで光を通すに はどうすれば良いか。そこで久保さんを中心に複数の設計士がディスカッ ションを重ねて、1階の大部分を占めるLDKが11mの奥行きをもつ、"抜け た"空間とするプランを練り上げた。吹き抜け天井との相乗効果がさらに 広がりを生み出し、光や風が通り抜けて北向きの建物とは思えない明るさ を生む。この奥行きを強調するのは、長さ4.5mの横長テーブル。撥水性の 高いモールテックスで造作しており、調理台としても使いやすい。お菓子 づくりを趣味とする久保さんならではのアイデアだ。正面にLDKを臨む玄 関ホールはオープンスタイルの土間。脇には収納を兼ねた裏動線があり、 水まわりやWICへと続いている。バックヤードのようなWICは、家事室やス タディコーナーとしても重宝。ダイニングの側には木製フェンスで目隠しし た中庭のテラスデッキもあり、幾つもの魅力が秘められた建物となった。



(左)ダイニングから続く中庭のテラスデッキ は、玄関側からも外からも見えにくいように 工夫。BBQも気兼ねなく楽しむことができる (下)ファミリー動線上にあるシューズク ローク、その奥には水まわり。帰宅後、靴 を脱いだらすぐに手洗いができるように と配置を考えた



(右)テーブルに着いた家族と目 段下がりに。作業中は、2階やテ ---ラスデッキを見渡すことができる (下)玄関土間は横に長く、そのま まリビングにつながる、階段下の テレビコーナーは、掃除がしや いスキップフロアを選択





■家族4人構成(30代夫婦+子ども2名) ■間取り/4LDK ■敷地面積/175.98㎡(53.23坪) ■延床面積/114.81㎡(34.73坪) ■工法/木造在来工法 ■工期/5ヶ月

profile



株式会社プラスワン DESIGNER 久保卓彌 Takuya Kubo

松山市出身。二級建築士。河原デザイン・アート 専門学校インテリア・建築デザイン科を卒業後、 松山市の工務店、山口県の設計事務所勤務を経 て、2013年に株式会社プラスワンに入社。理想 とするのは経年で左右されない住みやすさ、飽 きのこないベーシックで心地よいデザイン。「変 化するライフスタイルにしっくりと馴染む家」。

- 特技/コーヒーのハンドドリップ、お菓子づくり
- 趣味/釣り 好きな本/図鑑、ONE PIECE ■ 休日の過ごし方/子どもと公園めぐり、家事手伝い

my rule



お菓子づくりは 家づくりにちょっと似ている

お菓子づくりがマイブーム。「喜 ぶ顔を思い浮かべながら段取り して、無心につくるプロセスは家 づくりに似ているかも」。



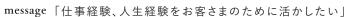
聞き上手でありたい

穏やかな話し口調でほんわかし た雰囲気の久保さん。「聞き上手 かな。お客さまの何気ない言葉か らヒントを得ようとしています」。



子どもと過ごすひとときは、 人生勉強

公園めぐり、昆虫探しなど、お子 さんと過ごす時間を大切にして いる久保さん。「子育てや家事は、 確実に設計に役立っています」。



私は4人兄弟で、あまり広くない家で子ども時代を過ごしました。そこで得たのは、「パーソナルスペー スは大事」ということと、「広くなくても心地よく過ごすことはできる」という相反する2つの事実。空間の 面積ではなく、どうすれば居心地がよくなるか、そんなことを考えながら設計するのが大好きです。こ れまでに私は約50棟の建物を手がけており、自邸も設計しました。また子育てや家事などの生活者とし ての時間も日々積み重ねています。その仕事経験、人生経験をお客さまのために活かしたいですね。

works





居場所のある家



株式会社プラスワン

松山市来住町1074-8 info@plus-one1.jp

対応エリア: 東予 中予 南予 県外 対応業務: 新築注文住宅・店舗建築のデザイン・ 設計・施工、住宅の増改築・リフォーム https://www.plus-one1.jp

建築業許可番号/愛媛県知事許可(特-2)第16873号 宅地建物取引業者免許番号/愛媛県知事(3)第5219号









理想のインダストリアルデザインを叶水家





工場っぽく、面白みのある外観。庭を囲む フェンスは施主自らが塗装してつくったもの で、ランダムな色使いが個性的



建具やキッチンは、施主好みのブラックカ ラーでコーディネート。すっきりと片付けしや すい背面収納などは、湯浅さんのアイデア



内装の雰囲気に合わせて、壁面に貼ったタ イルは光沢のあるものをセレクト。ステンレ



施主が「絶対に導入したい」と熱望した薪ス トーブ。壁は木毛セメント(下地材)をその まま使い、ラフなテイストを生み出している

■家族2人構成 ■間取り/2LDK ■敷地面積/358.38㎡(108.4坪) ■延床面積/125.15㎡(37.86坪) ■工法/木造在来工法 ■工期/6ヶ月

profile



株式会社 アクティブ・アート DESIGNER 湯浅泰明

Yasuaki Yuasa

伊予郡松前町出身。留学先のニューヨークでイ ンテリアを学び、帰国後日本の建築を改めて学 び直す。その後、アクティブ・アートに入社。二級 建築士、インテリアコーディネーター。

- 趣味/靴磨き、旅行
- 好きな本/コミックス、旅本
- 休日の過ごし方/体を動かすこと
- 特技/革の手入れ
- 好きな建築家/ルイス・バラガン、西久保毅人

my rule



心も洗われる、靴磨き

前職で靴を取り扱っていたとい う湯浅さん。靴磨きをしていると 無心になれて、心を落ち着ける ことができる。



異国探訪

message「チーム体制で、お客さまに寄り添う」

海外特有の文化や価値観に触 れることで、唯一無二のコーディ ネート力をアウトプット。特にス ペインがお気に入り。

私たちの家づくりは、設計士・コーディネーター・現場監理など各分野のプロフェッショナルが専

属のチームを組み、打ち合わせから施工、アフターまで責任を持ってサポートします。お客さまの

パートナーとして、確かな信頼を構築します。またデザインや間取りだけではなく、土地探しや資金 計画、インテリア、エクステリアまですべてご相談に応じることができるのも強み。お客さまの家族 の一員となったつもりで、どんな小さな不安も解消し、思いに寄り添った家づくりを叶えます。



おいしいもの

こちらもスペイン料理は欠かせ ない。好きな「食」から設計やテ ザインのインスピレーションを得 ることも。



お家に見えない家

works





株式会社 アクティブ・アート

松山市小坂3-4-5 **2**:0120-964-322 info@activeart.ip

対応エリア: 東予 中予 南予 県外 対応業務: 注文住宅の設計・施工、 商業建築の設計・施工、住宅・店舗の リフォーム・リノベーション https://activeart.jp

建設業許可番号/愛媛県知事許可(般-2)11137号 一級建築士事務所登録/愛媛県知事登録2700号





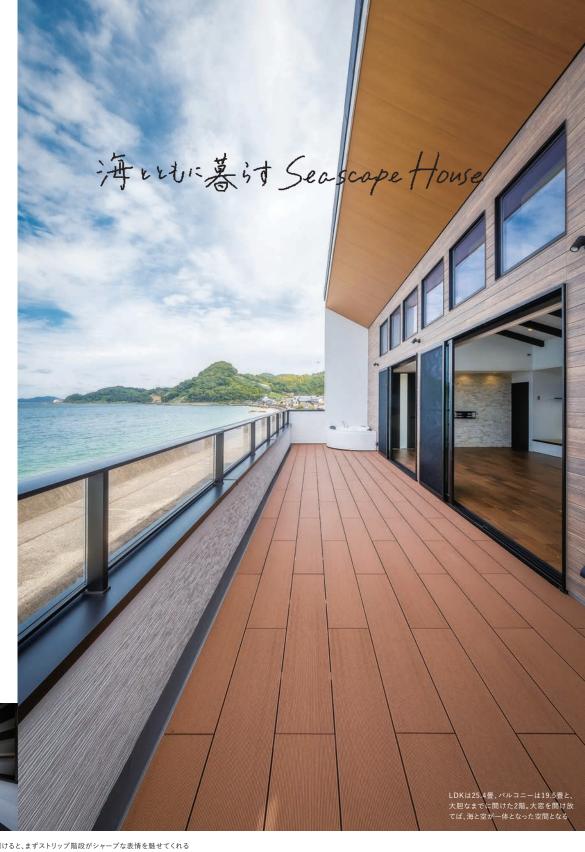




リゾートホテルのように "非日常的"な毎日を楽しむ

西側が海岸というアマミホーム自社分譲地を気に入った施主夫妻は、この海の気持ち良さを感じながら過ごすことを望んだという。そこで鶴田さんは敷地のポテンシャルを活かして、非日常を感じられる家を提案した。LDKを2階におき、海側へ大きく広がるバルコニーをレイアウト。大窓からとびきりの開放感が得られ、まるでリゾートホテルのよう。海岸を通行する人はそう多くもないので、外からの視線はあまり気にならないが、それでも…というときは奥に設えた小上がりの畳スペースへ。LDKに居ながらにして、オンとオフの気分を切り替えることができる。バルコニーではBBQをしたり、夕日を眺めながらジェットバスに浸かって最高のリラックスタイムを過ごしたり。「ウチとソトの境界を曖昧にすることで、海と空が家とひと続きになったような家になりました。ここだからこそ叶う楽しみを満喫してほしい」と願う鶴田さんだ。





(左)ウォールナット系の素材でまとめた空間に。玄関を開けると、まずストリップ階段がシャープな表情を魅せてくれる (上)1階は個室や書斎兼客間などを配したプライベートな空間。障子を開けると、視線の抜けが生まれて広さを演出

profile



株式会社 アマミホーム 一般建築土事務所 DESIGNER 鶴田 新 Shin Tsuruta

1978年松山市生まれ。近畿大学工学部建築学科に進学し、小川晋一氏に師事。卒業後、イギリス・ストラスクライド大学大学院で学ぶ。修了後、浅井謙建築研究所などを経て、2007年帰松、建築にまつわる多様な会社で経験を積む。2014年アラタアーキテクトスタジオー級建築士事務所を開設。またアマミホームー級建築士事務所のデザイナーとしても活躍中。

- 趣味/車とバイク、ギター
- 特技/絵画(抽象画)制作 好きな建築家/小川晋一 ■ 好きな音楽/エアロスミス ■ 好きな場所/松山城
- 好さな音楽/エアロスミス 好され■ 好きな映画/ノッティングヒルの恋人

my rule



「売り出し中」 自邸に合わせた絵画を…と抽象画

自邸に合わせた絵画を…と抽象画 の現代アートに挑戦。今や複数の オンラインアートギャラリーで販売 するアーティストとしても活動中。



難攻不落の松山城に攻め入る 妄想タイムを楽しんで

時間があるときは松山城へ。いろんな角度から城を眺め、どこから攻めれば城を落とすことができるか、「そんな妄想をしています(笑)」



車とバイクは人生の相棒 メンテナンスでリフレッシュ

キャブ車を探していて、理想のトラ イアンフに出合って購入。私は走る よりメンテナンスする方が好きなの で、そのひとときが最高に楽しい。

message「住み手の価値観を尊重したデザインを」

建築家を目指し、尊敬する小川晋一氏に師事するために近畿大学へ。卒業後はイギリスへと渡り、ストラスクライド大学大学院で学びました。日本と海外、それぞれの建築を肌で感じて、帰国後は設計事務所、ビルダー、リフォーム会社でそれぞれ3年ずつ働きました。時間はかかりましたが、多様な職場を経験することで自分の世界を構築することができました。私自身のなかに内包された建築に対する多様な考え、経験を生かして、住み手の価値観を投影した空間デザインに取り組んでいきます。

works



■家族3人構成 ■間取り/3LDK ■敷地面積/185.55㎡(56.12坪) ■延床面積/138.98㎡(42.04坪) ■工法/木造軸組工法 ■工期/6カ月





Attractive House

株式会社アマミホーム

一級建築士事務所

☎:089-992-9201

info@amamihome.net 対応エリア: 東予 中予 南予 県外

対応業務: 注文住宅、店舗・施設 https://amamihome.net

建設業許可番号/愛媛県知事許可(般-29)第16187号 一級建築士事務所登録/愛媛県知事登録第3155号

自社分譲地「Ocean Front堀江」 好評販売中!

●詳しい情報





sim design

株式会社 シムデザインー級建築士事務所

〒791-1101 松山市久米窪田町337-1-301 089-993-7480 info@sim-design.jp 建築業許可番号/愛媛県知事許可(舱-2)第18472号/宅地建物取引業許可/愛媛県知事(1)第5662号/ 一級建築事務所登録/愛媛県知事登録第3308号 設計士と、沢山話すことで見えてくる家づくり。

何が好きか?どんな暮らしがしたいか?

納得するまで話をして、

自分たちのお家を一緒に形にしていきませんか?

家 づくり。



西村和也

松山市の工務店、ハウスメーカー に勤務。2008年、県内設計事務所 に創業メンバーとして入社し300棟 を超える家づくりに携わる。21年に 独立し、22年6月にシムデザインを 設立、二級建築士。

Data

- ■家族4人構成 ■間取り/3LDK
- ■敷地面積/176.14㎡(53.28坪) ■延床面積/114.27㎡(34.56坪) ■工法/木造在来軸組工法 ■工期/5ヶ月

"収納はミニマムに"が

暮らし方を変化させた家

賃貸暮らしにストレスを感じていたN夫妻は、特に荷物の収納にストレスを抱えていたという。そんな想いに共感した西村さんは「今感じているストレスは、すべてマイホームのヒント」と、セオリーにとらわれない建物を提案した。リビングの収納はミニマムに、できるだけモノを置かない。逆転の発想で日常から"片付け"をなくし、暮らし方を変化させた。子どもたちもおもちゃで遊んだら、きちんと元に戻す習慣ができたそう。出っ張りなどがないフラットな空間なので、子どもたちものびのび走りまわっている。「つくり込み過ぎないから、家族の成長に合わせてアップデートも可能。これからが楽しみ」西村さんとN夫妻は話す。







エクステリア

シックモダンをテーマに、緑と自然石 のガビオンでコーディネート。家の設 計だけでなく、植栽やアプローチの提 案もシムデザインの得意分野



土間

趣味のアウトドア用品を収められる大 容量の土間収納。長い釣り竿もメンテ ナンスできる広さだ。来客時など引き 戸を締め切れば隠すことも可能



趣味スペース

階段下の空間は、旦那さまの趣味スペース。釣り道具のメンテナンスなど、 趣味の時間を存分に楽しめる隠れ家



造作洗面台

素材と質感を楽しめるモルタル塗装 の造作洗面は掃除がしやすく機能美 も際立つ。家族が並んで支度ができる ロイドなサイブだ



2階ホール

広めに確保したホールはファミリーラ イブラリーとして活用。散らかりがちな 書籍類はここへ集約し、子どもたちが 白ら数値オス※IAよ



ウッドデッキ

家でも焚火を楽しみたいというご主人 の要望を叶えたコの字型のウッドデッ キ。友だちを呼んでパーベキューなど 使い方け白本



Ehime Vintage Arch. 故きを温ねて新しきを識る -Vol. 1

文・写真 | 水本アキラ

戦後、火災や自然災害に強い、鉄筋の公営住宅が大 量に供給されていく中で、のちに日本建築家協会の会長 を務めた市浦健(1904年-1981年)が生み出した、斬新 な集合住宅がスターハウスです。市浦は同潤会アパート に代表される、スタンダードな〈二戸一階段〉式の団地に 飽き足らず、この独創的なスタイルを1950年代後半に考 案。建屋中央に三角形の吹き抜けを設けて階段をつく り、その三角形の各辺から正方形の居住部分が伸びて いる様式が特徴です。上から見ると、星というより、むしろ 三つ葉のクローバーっぽい形をしています。

デザインの奇抜さだけでなく、すべて角部屋という形状 ゆえ開放感があり、居住希望者があとをたちませんでし た。最盛期には全国で約500棟ものスターハウスが存在 したといいます。ただし、工法が特殊で、建築費もかさんだ ことから、わずか数年ほどで廃れていきました。

そして、耐震などの観点から古い団地に建て替えが進 むなかで、姿を消しつつある存在でしたが、2009年、東 京の旧赤羽台団地内にあるスターハウスが、団地として はじめて、国の登録有形文化財に認定されました。

松山にある県営東石井団地も1962年の落成。今年 ちょうど60年にあたります。住棟は全体で9棟ありますが、 そのうちスターハウスは2棟だけ。半世紀以上も生き残っ てきた貴重な建築遺産といえます。愛媛でも存在価値が 幅広く認められ、これからもうまく保存&活用してほしいな ―と、いちモダン建築ファンとして願ってやみません。

THE STYLE COUNCIL

- いっしょに暮らしていきたいモノ、道具



(東屋)

選 | 大塚加奈子(BRIDGE)

新潟県燕市で作られている東屋の銅のやかん。15年前、開業準備 中に訪れた展示会で出会って以来、わたしの店の定番商品です。

赤銅色の外観は、使い込んでいくうちにどんどん飴色に変化していき、 あたたかみが増します。また伝統的なフォルムを踏襲しつつ、現代っぽさも あるので、コンロの上に置きっぱなしにしても様になりますし、どんなライフス タイルのご家庭でも合うと思います。わたしは毎朝、紅茶を飲む習慣があ るのですが、これで沸かしたお湯で淹れると、茶葉の上がり方が全然違 います。一生付き合えるものなのでコスパもいいと思いますよ。

WOODEN IT BE NICE

よい住処のための植物案内 ---

談|吉田 司(Hachitasu)



Japanese Judas Tree

落葉樹にとって、冬場は葉や実を落 として、休息しているシーズンですが、 来たるべき春に備えて、寒肥と呼ばれ る油かすなどの有機肥料を芽吹きのた めに施す作業を行います。また、冬の庭 は殺風景なようでいて、枝ぶりなど、樹

木が本来持っているかたちを楽しむことができます。特にこの季節のカツラ は、すっと立っているだけで佇まいが様になり、一本で主役を張れます。

Ehime Designers House

愛媛デザイナーズハウス

Staff List

editor

editor in chief 松下亮介 associate editor 和氣敬憲 十居麻巴香 art director web director 大野高史 林真央 designer 藤野貴大

田中優衣

高須美登里

渡部美紗 白石卓巳 森本真緒理 和田亮介 鎌田孝介 contributor 阿部美岐子 國貞誠 土岐祐生 丹生谷千聡 本田亜由美 ミズモトアキラ

marketing staff 竹野はるか

(県営東石井団

発行人/岡田克志 編集人/横山ぬい 発 行/株式会社エス・ピー・シー 愛媛県松山市湊町7丁目3-5 編集部 tel.089-945-1139 販売部 tel.089-934-7272

印 刷/セキ株式会社 掲載情報は2022年12月20日時点の ものとなります。 本誌掲載の写真、イラスト、記事の 無断転載を固く禁じます。

Youtube・WEBを日々更新中。インスタグラムもやってるよ!



『愛媛 デザイナーズハウス 公式 Youtube チャンネル』にて Room Tour 動画を公開中



誌面に掲載しきれなかった詳しい情報は『愛媛 デザイナーズハウス 公式サイト』にて公開中